



発行所
千葉敬愛高等学校 同窓会
千葉県四街道市四街道1522
☎ 043 (422) 0131

会員の皆様へ

同窓会会長 三橋 和夫



敬愛する同窓生の皆様には、益々ご健勝にてご活躍のことと存じます。

また、平素は同窓会運営について多大のご協力、ご支援を賜わり、厚く感謝とお礼を申し上げます。

私こと、昨年六月の総会において、石橋前会長から同窓会の重責を引き継ぐことになりました。もとより浅学非才、この重責を全うすることは容易でなく、相談役、副会長、事務局員、その他役員の方々皆様のご指導ご協力なくして到底出来るものはありません。よろしくご支援のほどお願い申し上げます。

石橋前会長、加賀美前校長、学校

P.T.A、後援会等々、皆様のおかげで平成十八年十月一日、千葉敬愛高等学校創立八十周年記念誌が発刊されました。記念誌委員会の皆様ありがとうございました。

た。あらためて感謝いたします。

同窓会会員名簿（平成十年）同窓会会報「敬愛」の発刊十五周年、同発刊三十周年記念（平成二十年）と八十周年記念誌等々で、千葉敬愛高等学校の同窓会歴史、建学の精神を知ることができます。

特に創立八十周年特別企画「長戸路政司物語」敬愛愛人の途、長戸路政司著「敬愛読本」等に感銘し創始者の動機を心にひめ、日々ベストをつくし、前進して行きたいと思っています。

今年四月、久しぶりに上野公園に花見に行き、西郷隆盛の銅像「敬愛愛人」におめにかかりました。満開の桜に多くの人々で賑わっている中に、銅像の前で写真を撮っている外国人の姿が多く見えました。日本の文化、歴史を楽しんでいるようです。公園の中心に正岡子規記念球場と（春風やまを投げたき草の原）句碑があります。学生時代、仲間と野球を楽しんでいた場所とのことです。

昭和三年（第一回卒業生）和田徳次郎・永島登奈美バッテリーで、初めて甲子園出場を果たし、二度目が

昭和九年、長戸路創設者の長男宏幸選手も外野手、二番打者として出場しております。三度目の出場が野球部OB、同窓生の念願です。

第四代校長小林義人先生が甲子園出場に力を入れ、七年間達成できず。故 石毛校長にバトンタッチされ、石毛校長は具体的課題として託された「東大合格」「甲子園出場」を目標に立てながら、双方を成就できなかったことが誠に無念と学園を退任されました。

加賀美前校長（現在学園理事）、須田校長にお願いいたします。学園の力を集積し、念願成就して下さい。協力は惜しみません。

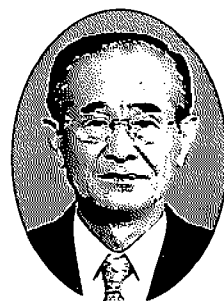
「我が母校真夏の空に校歌ひびけ。」

大正十四年関東中学設立、昭和二十三年千葉関東高等学校になり、私は昭和三十三年三月、千葉関東高校最後の卒業生です。七月より校名が現在の千葉敬愛高等学校になりました。今年の卒業生で同窓生も二万八千数名になりました。同窓生の中に、昨年ボクシングWBA世界ライト級のチャンピオン小堀佑介さん、ヨーロッパと日本を舞台に活動している、秋山健治さん、多くの同窓生が各方面で活躍しております。

毎年六月に同窓会「総会」があります。皆様ぜひ出席して下さい。人との出会いが人生の起点になる場合もあります。多くの同窓生が恩師を囲み、楽しい交流の会と思っています。

ご挨拶

同窓会前会長 石橋 実



私こと昨年六月の総会において同窓会会長を退任させていただきました。

思いおこしますと、平成元年に突然常任理事任命の葉書を受け取り、常任理事会に出席したのが、直接同窓会運営に関係するようになった始まりでした。そして平成二年度には副会長の一人（副会長七名）に任命され、翌三年六月副会長兼事務局長の今関孝行氏の急逝により、七月二十日の総会において私が事務局長を兼任するよう命ぜられました。

状況がよく分からないうちに、進行中であつた同窓会会員名簿の発行事業を進行させることになり、夢中で角田事務局次長他事務局員の協力を得て、平成三年十一月一日に何とか発行することができたことは忘れられない思い出です。また、理事長長戸路信行先生文部大臣表彰受賞祝賀会を、同窓会として井上裕前文部大臣を迎えて開催したことも、事務局長一年目の思い出です。

以後、君塚会長のもとで平成十年六月の総会まで、事務局長を勤めましたが、その間大きな行事として、平成七年の「千葉敬愛高等学校創立七十周年記念式典・祝賀会」が挙行されたこと、平成九年に「同窓会旗」の制定をみたこと等が頭に浮かびます。

平成十年六月の総会で、君塚前会長の後を受けて同窓会長に就任し、平成二十年の六月の総会まで勤めさせていただきました。

その間大きな行事として「新同窓会員名簿」(平成十年版)の発行、同窓会として母校への「新校旗の寄贈」、平成十四年十月から準備が始まり、平成十八年十月七日に挙行された「千葉敬愛高等学校創立八十周年並びに新校舎落成記念式典・祝賀会」等が思い出されます。

事務局長・会長を通して、浅学非才の私が大過なく勤めることができましたのは、事務局の方々、相談役をはじめ副会長の皆さん・会計・会計監査・常任理事の皆さんに、ご支援・ご協力をいただいたお陰でございます。厚く御礼申し上げます。

また、私の後を受けてくださった三橋会長に、私以上のご支援・ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

終わりにりましたが、同窓会のみならずの発展と、会員皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、退任のご挨拶とさせていただきます。

『長戸路屋敷』跡を訪ねて

千葉敬愛高等学校

校長 須田 繁



今年一月三日、本校卒業生でプロボクシング・WBA世界ライト級チャンピオン「小堀佑介」氏のタイトル防衛戦においては、遠路にもかかわらず、横浜の会場に多数の同窓会有志の方々が集まり、横断幕を持つて一心不乱に応援している姿を目の当たりにして(私自身もその輪の中に入っていました)、千葉敬愛高等学校同窓会会員の皆様の熱い心を肌で感じ取った次第であります。試合結果は、惜しくも残念な形になりましたが、小堀佑介氏はよく戦いました。彼には少し休んだ後は是非とも捲土重来を期して欲しいと願っております。

長戸路学園と千葉敬愛学園では、建学の精神「敬天愛人」を今まで以上に意識化し、日常生活の中で実践していこうと、昨年度から一部外部講師もお招きして「敬天愛人講座」を開催しております。

このような状況の中で、校長とし

ても「学園の創立者・長戸路政司先生」及び「敬天愛人」について一層理解を深める必要があると考え、八丈島にある長戸路政司先生ゆかりの『長戸路屋敷』を訪ねてみようと思いい立ち、三月末に八丈島へ行ってきました。

午前十時半に羽田空港を飛び立ち、小一時間で八丈島空港に到着。八丈島は伊豆諸島の最南端に位置し、東京からおよそ二百九十kmの黒潮に浮かぶ南国情緒豊かな島でありました。人口は一万八千人で、三根、大賀郷、樫立、中之郷、末吉の五つの地域に分かれており、目的の『長戸路屋敷』は「末吉」地域にあるとのことでした。

まずは腹ごしらえをということですが、昼食に麦雑炊をいただきました。味が、食べ慣れないせいかなにやたら妙な味がしました。米が満足に手に入らない時代の主食で、味付けは海水だそうです。土地の食材を使った料理で、名物アシタバも入っていました。

お腹のほうも落ち着いてきたので、最大の目的地である『長戸路屋敷』に向かいました。近くまで行ったところ、そこは現在工事中とかで中に入れないとのこと。何のために高いお金を遣ってこんな遠くまで来たのかと、ガツクリ来てしまいました。ところが、こちらの様子を見ていたドライバーさんが気を利かせてくれ、『長戸路屋敷』には入れないがその敷地内に住んでいる『長戸路さん』に会える

よう手配してやると言ってくれ、その人のところまで案内してくれました。

その方は長戸路博さんという方で、建設会社の取締役・工場長をされておりました。持参した手土産を渡した後、暫し話を聞かせてもらったところ、千葉敬愛学園のことはある程度承知しており、お姉さまに当たる方が千葉敬愛短期大学を卒業されたようなことも話しておりました。自分も教員になろうと考えたのだが、当時は景気がよく民間企業に就職してしまったとか。長戸路政司先生とは血縁関係はないようでしたが、縁者の方にお会いでき、八丈島まで来た甲斐があったと思った次第です。

その後、大賀郷にある八丈島歴史民俗資料館を見学していたところ、ある部屋で次のような資料が目に残りました。紹介します。

末吉に夜学開設

平川親義は、その人格と学力を長戸路敦行(あつゆき)に見込まれ、明治二年(一八六九年)末吉に夜学を開設

教育方針

- 一 神は私なし
- 二 文は和を尊ぶ
- 三 武は邪を破る
- 四 政は正を顕わす
- 五 仏(ブツ)は悟りを開く

『長戸路』家は、昔から教育を大切にする家系だということを、改めて発見した旅でありました。

『着任のご挨拶』

教頭 太和田 安彦



このたびは兄弟校であります敬愛学園高等学校より異動して参りました。もとより微力ではございますが、一生懸命努めさせていただきますので宜しくお願いいたします。

進路状況

平成20年度も、無事397名の同窓生を送り出すことができました。鈴木宏和学年主任を始め、担任、副担任、諸先生方の努力がその原動力であることはもちろんですが、これもひとえに同窓生の皆様のおかげと、この紙面をお借りして御礼申し上げます。

さて、最近の進路状況ですが、現役で行けるところを目指すという傾向は、やはり根強いということができると思います。(進路状況参照)その中で、補講など先生方の努力とそれに参加する生徒との強い絆が生まれています。卒業生が教育実習生として数多く戻ってくるのがその証と、安藤正夫新教務部長が嬉しい悲鳴をあげております。

本校を卒業された皆さんが、いろいろな分野で活躍され、豊かな社会作りを参画されることを期待しています。

進路統計資料 平成20年度卒業生進路決定状況

	4年制大学			短期大学			専門学校			合計	就職	未定	合計
	一般	AO	推薦	一般	AO	推薦	一般	AO	推薦				
男子	63	37	47	2	0	0	16	3	5	173	5	32	210
女子	35	17	46	4	5	12	11	3	12	145	1	41	187
合計	98	54	93	6	5	12	27	6	17	318	6	73	397

進路別合格者数(過年度生含む)

四年制大学		北里大学		6	清泉女子大学	2	東京経済大学	2	フェリス学院大学	1
国公立大学		敬愛大学		12	専修大学	8	東京工科大学	1	文化女子大学	3
茨城大学	1	工学院大学	1	1	洗足学園音楽大学	1	東京工芸大学	2	文教大学	2
埼玉大学	1	国学院大学	1	1	仙台大学	1	東京情報大学	3	文京学院大学	4
千葉大学	1	国際医療福祉大学	1	1	創価大学	3	東京女子大学	2	法政大学	10
宮崎大学	1	国際武道大学	8	1	大正大学	1	東京聖栄大学	2	明星大学	2
横浜国立大学	1	国士舘大学	5	1	大東文化大学	3	東京電機大学	5	武蔵大学	3
防衛大学校	1	駒沢大学	1	1	玉川大学	4	東京農業大学	3	武蔵野大学	4
千葉県保健医療大学	1	札幌学院大学	1	1	千葉科学大学	1	東京福祉大学	2	明海大学	12
国立看護大学校	1	産業能率大学	1	1	千葉工業大学	15	東京理科大学	4	明治大学	7
私立大学		実践女子大学		2	千葉商科大学	4	東邦大学	8	明治学院大学	2
青山学院大学	2	淑徳大学	18	1	中央大学	2	東邦音楽大学	1	目白大学	1
亜細亜大学	4	順天堂大学	1	1	中央学院大学	3	東洋大学	10	立教大学	5
上野学園大学	1	城西国際大学	4	1	津田塾大学	1	東洋英和女学院大学	2	立正大学	11
大妻女子大学	2	聖徳大学	4	1	鶴見大学	1	獨協大学	2	了徳寺大学	3
学習院女子大学	2	尚美学園大学	1	1	帝京大学	8	二松学舎大学	2	麗澤大学	3
神奈川大学	2	昭和女子大学	5	1	帝京平成大学	17	日本大学	44	和光大学	1
神奈川歯科大学	1	駿河台大学	1	1	東海大学	8	日本工業大学	1	早稲田大学	2
川村学園女子大学	1	成蹊大学	2	1	東京有明医療大学	1	日本女子大学	2	和洋女子大学	4
神田外語大学	4	成城大学	1	1	東京音楽大学	1	日本女子体育大学	3		

短期大学		専門学校		合計	
共立女子短期大学	3	千葉敬愛短期大学	8	2	1
青山学院女子短期大学	2	昭和学院短期大学	1	2	1
大妻女子大学短期大学部	4	聖徳大学短期大学部	1	1	1

専門学校		合計	
国際トラベル&ホテル専門学校	1	千葉県立旭高等技術専門校	1
旭中央病院付属看護専門学校	1	千葉美容専門学校	2
アミューズメントメディア総合学院	1	山王看護専門学校	1
大阪動植物海洋専門学校	1	慈恵看護専門学校	1
大原医療秘書福祉専門学校千葉校	1	社会保険船橋保健看護専門学校	1
大原簿記公務員専門学校千葉校	4	首都医校	1
お茶の水美術専門学校	1	職業能力開発総合大学校東京校	1
神田外語学院	4	新東京歯科衛生士学校	1
国立音楽院	1	専門学校 HAL 東京	1
国際医療福祉専門学校	1	専門学校ちば愛犬動物学園	1
国際動物専門学校	1	千葉・柏リハビリテーション学院	1
		東京リゾート&スポーツ専門学校	1
		東邦大学佐倉看護専門学校	1
		東洋美術学校	1
		東京観光専門学校	1
		日本医科大学看護専門学校	1
		日本外国語専門学校	3
		日本自然形療法専門学校	1
		日本スクールオブビジネス	1
		日本ホテルスクール専門学校	1
		八千代リハビリテーション学院	3
		早稲田理容美容専門学校	1
		ESPミュージカルアカデミー	1

就職	自衛隊	2	岩井金属工業株式会社	1	株式会社ジェイ・エス・エス	2	丸善石油化学株式会社	1
----	-----	---	------------	---	---------------	---	------------	---



平成 20 年度中のクラブ活動報告

教 頭 志 保 澤 秀 幸

同窓会会員の皆様におかれましては益々ご健勝にてご活躍のこととお喜び申し上げます。平素は本校の教育活動に多大なるご支援とご協力をいただき誠に有難うございます。平成 21 年度の大会も既に始まっておりますが、平成 20 年度中の部活動報告をさせていただきます。

ア 4 月から 7 月までの課外活動の実績並びに表彰関係

関東大会千葉県予選会結果

男子ソフトボール部	優 勝	関東大会出場 (千葉県成田市 5/31 ~ 6/1)
男子バドミントン部	団体 第 3 位	関東大会出場 (神奈川県小田原市 6/14・15)
女子バドミントン部	団体 準優勝	関東大会出場 (神奈川県小田原市 6/14・15)
男子ソフトテニス部	個人 第 9 位	関東大会出場 (群馬県前橋市 5/31 ~ 6/1) (藤井・越川組、八角・永山組)
水泳部 (水球)	新人戦 準優勝	関東大会出場 (神奈川県横浜市 6/21・22)

イ 7 月末から 9 月までの課外活動の実績並びに表彰関係

○ 全国高等学校総合体育大会 (7/28 ~ 8/11、8/17 ~ 8/20)

ソフトボール部	1 回戦 23-0 旭川龍谷 (北海道)	2 回戦 3-1 岡豊 (高知)
	3 回戦 7-1 川越東 (埼玉)	4 回戦 2-6 日本文理 (新潟)
	ベスト 8	第 5 位

男子バドミントン部

個人ダブルス (齊藤亮太 2 年・日隈健太 2 年)

1 回戦 2-0 二河・荒木 (新宮) 2 回戦 0-2 木場・福家 (英明)

女子バドミントン部

団体 1 回戦 2-3 八代白百合学園 (熊本)

個人ダブルス (手塚陽菜 3 年・青木優子 2 年)

1 回戦 2-1 岩永・森山 (鹿児島女子) 2 回戦 0-2 宇津木・中原 (倉吉東)

ソフトテニス部

個人ダブルス (藤井俊介・越川将貴) 2 回戦 2-4 松本・高橋 (東北)

競 泳

200m 自由形 根本 瞳 2 分 10 秒 75 予選 8 組 10 位

200m 個人メドレー 根本 瞳 2 分 27 秒 36 予選 2 組 7 位

○ 全国高校総合文化祭 (群馬県館林市 8/8 ~ 8/9)

弁論部 3 年 デュアー小倉芽里沙 最優秀賞・文部大臣旗 受賞

○ 吹奏楽部

8 月 10 日 マーチングバトントワリング 国際大会 金賞受賞

8 月 26 日 千葉県マーチングコンテスト 金賞受賞

9 月 6 日 マーチング全国選抜大会 優秀賞受賞

○ 第 9 回 高校生国際美術展

3 年 磯部風哉 奨励賞受賞

○ 第 63 回 国民体育大会出場 (9/29 ~ 10/9 大分県)

ソフトボール部

女子バドミントン部 手塚陽菜 (3 年)・青木優子 (2 年)

男子ソフトテニス部 藤井俊介 (3 年)

ウ 11 月末から 1 月までの課外活動の実績並びに表彰関係

○ 読書感想文コンクール

第 54 回青少年読書感想文千葉県コンクール

優良賞 2E 佐野友美

佳作 2I 鈴木穂乃花

○ 英語発表大会

English contest of Inba district in the Speech division 3rd Prize 3G 稲川裕紀子

○ 弁論部

第53回文部科学大臣杯全国青年弁論大会 優秀賞 2A 小林裕季 20年11月23日
「歩々是道場」－ライバル現れる第111回千葉県高等学校弁論大会 団体の部 最優秀賞 20年10月10日
個人の部 最優秀賞 2A 小林裕季
優秀賞 3G 稲川裕紀子

○ 自然科学部

第18回モデルロケット大会 高度競技 優勝 96.39m 2K 古内 翔
パラシュート滞空時間競技 第3位 26.13秒 2L 田畑貴宏
第2回海洋空間のシステムデザインカップひれ推進コンテスト 優勝 29.1秒

○ 写真部

第15回関東高等学校写真展 千葉県代表作品 武田啓亮
「笑顔と並べて」(2/10～2/15 県立美術館)

○ ソフトボール部

第63回国民体育大会ソフトボール競技少年男子 第1位
平成20年度千葉県高等学校新人体育大会 優勝(県ソフトボール協会)

○ バドミントン部

平成20年度千葉県高等学校新人体育大会
バドミントン競技男子団体の部 準優勝
個人 男子ダブルス 第3位 2A 斉藤亮太・2B 日隈健太
バドミントン競技女子団体の部 準優勝
個人 女子ダブルス 準優勝 1C 家中愛紀・1A 坂口まり
個人 女子シングルス 第3位 2D 青木優子

○ ソフトテニス部

第63回国民体育大会ソフトテニス競技 少年男子団体 第6位 藤井俊介
平成20年度千葉県高等学校新人体育大会 男子団体の部 第3位
千葉県高等学校選抜ソフトテニスインドア大会 男子団体の部 第3位

○ ヨット競技

平成20年度千葉県高等学校新人体育大会 ヨット競技
シーホッパー級スモールリーグの部 第2位 2L 村山晴哉

エ 1月末から3月までの課外活動の実績並びに表彰関係

○ 弁論部

第112回千葉県高等学校弁論大会 (団体の部) 優秀賞
(個人の部) 最優秀賞 2A 小林裕季 優良賞 1H 浅沼祐香
第28回ライオンズスピーチコンテスト・第112回千葉県高等学校弁論大会
(個人の部) 優秀賞 2A 小林裕季

○ 吹奏楽部(日本マーチングバンド・バトントワーリング協会)

第8回マーチング&バトンステージ全国大会 優秀賞

○ 書道部(書星会・千葉日報社)

第61回千葉県小中高校書き初め展覧会 優秀賞
千葉日報社賞 1C 秋山沙織
千葉日報社賞 2D 伊藤優子

○ 美術部(図書館部会)

第23回読書感想画千葉県コンクール 佳作 2K 村田 楓

○ 写真部

第15回関東地区高等学校写真展 千葉大会 優秀賞 1C 武田啓亮

○ ダンス同好会

ダンスインヨツカイドウ(四街道市施設管理公社) ダンスインヨツカイドウ賞
「高校生ダンスコンテスト'09春」 日本工学院特別賞
(個人) 財団法人「小さな親切」運動本部 実行賞 2L 高橋咲樹

○ ソフトボール部 静岡県富士宮市(3月19日～23日)

全国選抜大会 3回戦進出 ベスト16



平成20年度 同窓会総会 懇親会 開催される

年に一度の同窓会総会が平成20年6月29日(日)、京成ホテルミラマールで開催されました。総会では、平成19年度事業報告及び決算の報告、また平成20年度の事業計画及び予算が審議され、すべて可決されました。この席上、石橋実会長、小倉長造副会長が勇退されました。なお、新会長には昭和33年卒業の三橋和夫さんが就任されました。1名欠員となっていた会計に昭和33年卒業三須衛さんが就任されました。総会終了後、懇親会が開催され、学校吹奏楽部のミニコンサートが行われ、その後は、来賓の長戸路政学園長、須田校長、志保澤教頭、元教頭の田口先生、元教諭の網代先生、他先生を囲んで楽しい、宴が行われました。本年の総会は、6月27日(土)三井ガーデンプール千葉において午後4時から開催しますので、仲間を誘っておいでください。

平成21年 千葉敬愛高等学校 関係三団体新年会開催

千葉敬愛高等学校同窓会、PTA、後援会による千葉敬愛高等学校関係三団体の新年会が平成21年1月24日(土)、京成ホテルミラマール(千葉市)で開催されました。

今回は、同窓会が幹事となり進行を行いました。来賓として、長戸路政行学園長、近藤龍夫理事長、須田繁校長、学校関係者をお招きし、美酒を酌み、歓談を楽しみました。また、恒例のビンゴゲームでは後援会の富重副会長と岩淵副会長にお手伝いいただき、お二人のセレクトによる景品をお渡しいただきました。本当に楽しいひとときを過ごしました。



剣道部OB会のご案内



会員各位のご支援により、千葉敬愛高校剣道部OB会は九年目の活動に入りました。平成二十一年度の活動方針と拡充について、ご意見を賜りたく、九月に千葉敬愛高等学校にて「剣道部総会」を予定しております。(詳細は追ってご通知いたします)

元気ある「剣道部OB会」で在り続けたいと願っております。

「同窓会総会会場」でお逢いしましょう。

会長 村山 勝 己

祝 学園長 叙勲受章



平成二十一年春の叙勲において、学園長の長戸路政行先生が「旭日中綬章」を受章されました。長戸路先生は、法曹会で活躍される一方、永年にわたり私立学校振興に貢献されたことが認められ、このたびの栄誉に輝かれました。同窓会としまして、心よりお祝い申し上げます。先生の益々のご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。

十七年会 青春を思い出した同窓会

昭和21年卒業 武内 茂雄

平成二十年十月五日、京成ホテルにて第十一回十七年会を開催した。出席者十二名。十二時より三時まで宴会。出席同志で昔の在学時代の思い出を楽しく語り合った。齢八十歳の我等を、一瞬の時間に十五、六歳の青春時代に変えた。

宴会終了後タクシーで千葉市穴川の地へ。我々が昭和十七年四月八日入学した旧関東中学校。大きな新しい希望を体一杯に膨らまして通学した。人生で一番重要な学問を学び果立った貴重な土地、聖地である。



校門正面で全員写真を撮り、校地内を巡り変貌を見て大いに驚いた。在学中の昔の面影は無く、立派な校舎が建ち並んでいる。在りし日の校長先生の銅像が堂々と建っている。

帰る時敬愛学園高等学校の玄関の「敬愛人」の額の所で又全員写真を撮り、関中時代を偲んだ。有意義な同窓会であった。

三 八 会

昭和三十八年卒業

第二回三八会は丁度梅雨時、自然界では、川を大海から故郷の地へ若鮎がおどる真つ最中に、平成二十年六月二十二日(日)、ウエルネスプラザ・アクア・ユーカーリで実施しました。催すに当り同期生約百名分に発信して、尚且つ、OBのご推薦に甘えて貴重な敬愛会報第三十一号紙コラム欄に広く募る機会を載せていただきましたことをお礼申し上げます。第一回から二年間、経過後でした。キャンセル続きの日々が過ぎ、蓋を

元校長
石毛正夫先生
ご逝去

平成9年から14年まで第五代校長であった、石毛正夫先生が平成20年12月15日に74歳で、ご逝去されました。故石毛先生は、平成12年の内黒田グラウンドの完成などに尽力されました。心よりご冥福をお祈りいたします。

祝!御開催

第二回千葉敬愛高等学校三八会



(代表 北田正徳)

開くと十五名の少人数で始まりましたが、今回卒業してから四十六年ぶりに再会出来た同期生に簡単には表現出来ない感動を覚え、青春に戻り、親睦会は和やかに楽しい一時を過ごし無事終了しました。

それから、事情があつて出席出来なかつた同期生の方々から、宜しくお伝えくださいとのメッセージがあつたことを紙面をお借りして、添えさせていただきます。

然して、同窓会事務局から三八会へ助成をしていただき、心中よりメンバー一同嬉しく大変に感謝を申し上げますと共に、更なる母校の発展と季節の変わり目に当り、同窓会員のご健勝を祈念申し上げます。

『50歳記念クラス会』
……開催……

平成21年2月14日(土)(バレンタインデー)において、昭和52年卒業3年H組矢部クラスの同窓会を行い14名が参加しました。

5年前にも同窓会を行い、その時は18名参加が4名減り、14名であつたが、ホテルで25時間、その後カラオケルームで4時間と楽しいひと時を過ごしました。

次回は3年後にやりたいと思います。

(代表 佐々木 博)



同窓会を開催して

平成15年卒 山下 道信

昨年末、平成15年卒3年J組の同窓会兼忘年会を開催しました。

我がクラスでは、年末か年始、1年1度同窓会を行っています。毎年参加して感じる事は、卒業から何年経つても、その場に流れる空気感が高校生の頃と変わらないということです。

昨年の同窓会でも卒業以来、初めて会ったという友達が何人かいましたが、すぐに高校生の頃と変わらず、話が弾んでいきます。

これからも同窓会を継続して行っていきたいと考えていますが、いつまでもこのような空気感、間柄が続いていけばと思います。

そして、同窓会は昔の友達と会えるだけでなく、毎回忙しい中を出席してくださる担任の神原先生とも会うことができます。

神原先生とは、一緒にお酒が飲めるようになり、我々も社会人になった事で、高校生の時とは話す内容は変わりました。しかし、高校生の時と変わらず、未だに相談に乗ってもらいながら、一緒に楽しく騒げる間柄です。

今後も継続して同窓会を行っていきたいと思いますが、次回だけでなく、これからもずっと変わらずみんな楽しく騒げる同窓会であればと思います。

昭和34年卒業 第2回同級会開催



平成20年11月16日、JR千葉駅近くの波奈本店にて前年に続き昭和34年卒業の第2回同級会を実施いたしました。出席者多数の中、恩師の網代先生も大変お忙しいところご出席いただき、午後5時より開催いたしました。

昨年一度会っている者、50年間会っていない者は「お前誰だっけ」名前は分かるが顔と一致しない、名前を聞いてびっくりしたり、笑いが止まらないような雰囲気になっていました。

まだ、50年間会っていない者が大勢いると思いますので、今後も続けて行きたいと思っています。

話も尽きなく当時の思い出話や、また近況等の話し声もあちらこちらから聞こえていました。網代先生のご挨拶の中で大変懐かしいお話も伺うことも出来ました。宴会の時間も大分超過して、やっと閉会となりました。皆様より毎年続けて行きたいという話が沢山あり、これからも出来るだけ続けて行きたいと思っています。

同窓会の総会に一人でも多くの方々の出席を出来るようお願いしています。また、同窓会よりの援助もいただき誠に有難うございました。千葉敬愛高等学校同窓会の一層の発展を祈念いたします。

(代表 飯島敬紀)

平成十八年卒業 3Jクラス会開催



平成20年9月4日に平成17年度卒の3Jの同窓会を行いました。

卒業してから今回で2回目の同窓会でしたが、前回より多くの人が参加してくれてとても楽しい同窓会になりました。

高校の時と比べて変わっている人がいるかと思えば、全く変わらない人もいたり…。高校の時の話で盛り上がった、今どうしてるかお互いに話したり。

このクラスで、また集まりたいなと思うような、とっても楽しい同窓会でした。これも同窓会の補助のお陰です。ありがとうございました。また集まる際にはお願いしたいと思います。その時はよろしくお願いします。

3年A組@

上岡ルームクラス会

平成15年卒業

平成15年卒業の3年A組上岡ルームのクラス会を平成21年3月に千葉市内で開催しました。上岡裕之先生を囲んで、楽しく、久しぶりに仲間と会うことができました。これも同窓会の援助のおかげです。ありがとうございました。

(by 川島正一@クラス幹事)



平成二十一年同窓会入会式と 新常任理事・クラス幹事の紹介

新卒業生三九七名を迎える「同窓会入会式」を二月二十七日(金)に千葉敬愛高校体育館で行いました。

十クラスから男女一名ずつ計二十名のクラス幹事を任命しました。また、その中から男女一名ずつの学年代表を常任理事に任命しました。常任理事の方々は学年代表として、同窓会常任理事会に出席していただき、クラス幹事の方々はクラス会などの時に代表として活躍していただきたいと思っています。

平成二十一年卒業の同窓会常任理事とクラス幹事は、次の方々です。

(敬称略)

常任理事

J組 佐藤 公亮
G組 稲川 裕紀子
クラス幹事

A組 長島 駿介・黒藪 成美
B組 鳴海 和太・杉本 優衣
C組 玉久保輝樹・東 郁
D組 岩本 佳剛・木立 依里
E組 吉田 翔平・有角麻理菜
F組 合田つばさ・手塚 陽菜
G組 多田 洋平・稲川裕紀子
H組 阿部 将志・小野亜理沙
I組 池田 大輝・泉 京江
J組 佐藤 公亮・中野 明子

高校を卒業して

新常任理事

平成二十一年卒業

佐藤 公亮

月日が経つのは早いもので、自分が千葉敬愛を卒業し、早一ヶ月が経ちました。しかし、今でもふと目をつむれば、青春を共に過ごした仲間や先生達の姿が臉の裏に鮮明に、浮かび上がってきます。思えば高校の三年間、様々な事がありました。それはもちろん、楽しい思い出だけでなく、中には全てを投げ出したくな

るような、つらい事もありました。しかし、そのような時に、決まって自分を励まし元気づけてくれたのが、周りの仲間であり先生でした。ありきたりな台詞ですが、本当にみんなには感謝してもしきれません。

さて、少し話が変わりますが、自分には今でも忘れられない、大切な思い出があります。それは体育祭の旗作りのデザインを自分が任せられ、体育祭の前日にも完成できずに、徹夜で臨んだ本番当日の朝に起きた事でした。もちろん自分は任された仕事が終わってない事に焦りを感じ、学校に着いてからも不安と闘いながら、必死に仕上げに取りかかっていた。その時でした。「佐藤！手伝いに来たよ！」と、数名の友人が来てくれたのです。そして後から来た人達も、続々と作業に参加してくれました。連絡もしてないのに早朝に来てくれた人、そして嫌な顔一つせずに手伝ってくれた人達がいた事が、とても嬉しく、感動しました。そしてその結果、見事旗の部で最優秀賞をとる事ができたのです。その時みんなはこう言いました。「佐藤のおかげで取れた賞だよ。一生懸命やってくれて、ありがとう。」と。今でも思い出すだけで涙が出てきますし、同時にこれこそが我が母校の校訓でもある「敬天愛人」の「人を愛する」精神なのではとも思いました。このような大切な思い出を作る場となってくれた千葉敬愛高校には本

当に感謝しています。この誇り高き「敬天愛人」の精神が、いつまでも後輩達に受け継がれる事を祈っております。

「心」のつながり

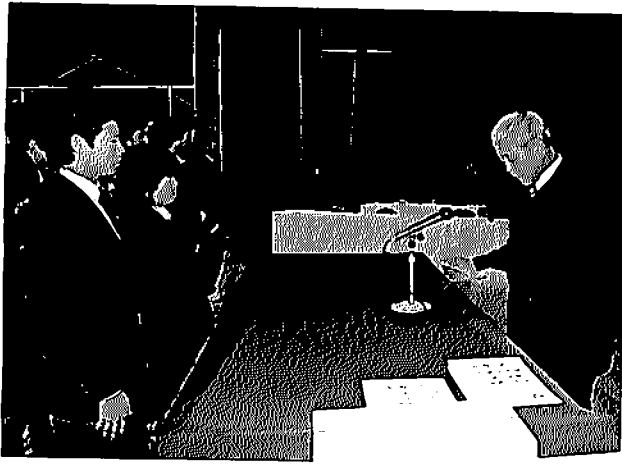
新常任理事

平成二十一年卒業

稲川 裕紀子

私が常任理事に立候補した理由は、ひとえに敬愛が好きだからです。生徒会選挙の立会演説でも同じことを言いました。幼稚とも思われるその正直な気持ちは、いつも私の支えとなってくれました。私の恩師が、「敬愛の生徒は人間ができています。勉強さえもう少し頑張ってくれたら完璧なんだけども。」とおっしゃったとおり、敬愛の生徒は皆、心ある人達だと私は信じています。そして、当時生徒の一員だった私は先生からそう言ってもらって、学習について釘を刺されたにも関わらず、嬉しくてしかたがなかったのを覚えています。私は、みんなの笑顔と温かな心のつながりを感じられたからこそ、頑張つてこられたのだと思っています。

伝統ある私達の母校、千葉敬愛高等学校は、私の在学中に創立80周年を迎えました。それを記念して新設された真つ白な校舎に、新入生として迎えられた私達にとって、80年という歳月はあまりに遠く感じられました。それを後々実感させてくれた



懐かしき同窓 喜びの出逢い



二、袖ヶ浦曲の 朝風に
 仰げ富嶽の 勇姿をば
 仰ぎて歌へ 諸共に
 天にもひびけ 雄叫びは

一、天地を貫く 真心を
 永久に守りて 動きなく
 大和魂 雄々しくも
 奮ひてたたん 我が友よ

作詞 松村 清三郎
 作曲 鈴木 竹松

千葉敬愛高等学校校歌



のは、歴代の先輩方の存在です。敬愛高校は、式典に参列して下さる来賓の方々を始め、部活OB・OG、中にはコーチ、監督としていらしてくださる方、行事の度にボランティアで協力して下さる方など、卒業された先輩方、或いは卒在学生の保護者の方々のお力添えにより機能している部分が多くあります。それは、先輩方が卒業してもなお、母校を愛し、敬愛を想ってくださるが故であると感じています。

卒在學生が皆敬愛を、そこで出会った人々を愛し、敬い、大切にしてい、それは正に敬愛人の校訓に準ずる振舞いであり、「心」があるということの温かさを実感させてくれることであると思っています。そのような中で高校生活を送り、これからも関わりを持つことができることを誇りに思い、精進して参りますので、ご指導よろしくお願ひします。

世界チャンピオン
小堀佑介さん 初防衛ならず

平成12年卒業生のWB A世界ライト級チャンピオン小堀佑介さんのパウルス・モーゼス（ナミビア）との初防衛戦が、平成21年1月3日にパシフィコ横浜で行われました。同窓会では、横断幕を掲げ、学校、PTA、学校後援会皆さんとともに精一杯の応援をしました。小堀さんは、最終ラウンドの12回まで善戦をしましたが、モーゼスをKOできず、判定でタイトルを落としましたが、とても力強い、良い試合でした。

また、世界チャンピオンのベルトを奪回することを祈っています。同窓生の皆さん、今後も小堀さんを応援しましょう。小堀さんのファンクラブ（クラブコポリ）に入ってみてはいかがですか。入会については、ホームページ <http://www.boxing-kobori.com/> をご覧ください。



在校生の活躍

平成20年度中に、生徒部活動奨励規定に該当する活躍をした次の部に奨励金を平成21年2月27日に三橋和夫会長から各部の代表者へ贈呈しました。

弁論部

全国高等学校文化祭弁論部門

最優秀賞 奨励金 十万円

ソフトボール部

春の関東大会

優勝 奨励金 五万円

バドミントン部 女子

千葉県総合体育大会団体

優勝 奨励金 三万円

自然科学部

第18回モデルロケット大会

高度競技優勝 奨励金 三万円



千葉敬愛高等学校 同窓会規約

- 第 1 条 本会は、千葉敬愛高等学校同窓会と称する。
- 第 2 条 本会は、本部事務所を千葉敬愛高等学校内に置く。
- 第 3 条 本会は、会員相互の親睦と向上をはかり、福利を増進し、かつ母校の発展に寄与することを目的とする。
- 第 4 条 本会は、学校法人千葉敬愛学園の経営設立にかかる次の学校を、卒業または在籍したものにより構成する。
1. 関東中学校 2. 千葉関東商業学校 3. 千葉関東高等学校 4. 千葉敬愛高等学校
- 第 5 条 本会の会員は、会費として年額 1,000 円を毎年 4 月 30 日までに本部へ納入するものとする。また、納入事務を簡素化する為、終身会費として 10,000 円を納入することもできる。なお、新会員は入会時に終身会費 10,000 円を学校を通して本会に納入するものとする。
- 第 6 条 本会の新会員は入会金として 2,000 円を卒業時に本部へ納入するものとする。
- 第 7 条 本会に賛助会員を置くことができる。賛助会員は、第 4 条各号記載の各学校の教職にあり、またあったものとする。賛助会員は総会に出席し、意見を述べる事ができる。賛助会員より会費を徴収しない。
- 第 8 条 本会に次の役員を置く。
1. 会 長 3. 常任理事(卒業年度ごと)／若干名 5. 監事／3 名
2. 副会長／数名 4. 会 計／2 名
- 第 9 条 会長・副会長・会計・監事は、常任理事が互選する。
但し、常任理事が監事に就任後は常任理事を兼ねることはできない。
常任理事は、卒業年度ごとに、学校長の推薦を受け、会長が任命する。
但し、平成 3 年度以前の卒業生及び補充については、卒業年度ごとに事務局で人選、本人の承諾を得て会長に推薦し、会長は常任理事会の承認を得てこれを任命する。
- 第 10 条 役員の任期は 2 年とし再任を妨げない。補欠役員の任期は前任者の残存期間とする。役員は、任期満了後においても後任者の就任するまで職務を行うものとする。
- 第 11 条 会長は会務を総括し、本会を代表する。
副会長は、会長を補佐し、会長事故あるときは、その職務を代行する。
常任理事は常任理事会を組織し、その出席過半数をもって会務を議決する。
会計は本会の経理を処理する。
監事は本会の経理を監査する。
- 第 12 条 本会に名誉会長・顧問・相談役を置くことができる。
- 第 13 条 本会は会務を円滑に行うため事務局を置く。
事務局は、事務局長・事務局次長（5 名以内）・事務局員（10 名以内）をもって組織する。
事務局員は常任理事のなかから会長が選出し、常任理事会の承諾を得て会長が委嘱する。
- 第 14 条 本会の会議は、原則として総会・常任理事会・役員会・事務局会議とする。
- 第 15 条 総会は、年一回開催する。但し、緊急に開催の必要を生じたときは、臨時に開催することができる。
- 第 16 条 本会の会計年度は、5 月 1 日より翌年 4 月 30 日とし、収入支出は総会において承認を得るものとする。
- 第 17 条 本会が執行する特別事業は、年度に関係なく特別会計として処理するものとする。
- 第 18 条 本会は各地区及び職場単位に支部を置くことができる。支部設置については常任理事会の同意を受けるものとする。
- 第 19 条 支部規約は、本部規約を準用するものとする。
- 第 20 条 支部経費は、支部会員より納入された会費の内 40% を充当する。
- 第 21 条 この規約を変更しようとするときは総会の議決を必要とする。

◎この規約は、昭和 50 年 10 月 4 日より施行する。

昭和 51 年 11 月 27 日 一部改定
昭和 52 年 6 月 24 日 一部改定
平成 2 年 7 月 7 日 一部改定

平成 3 年 7 月 20 日 一部改定
平成 5 年 6 月 26 日 一部改定
平成 6 年 6 月 25 日 一部改定

平成 8 年 6 月 29 日 一部改定
平成 9 年 6 月 28 日 一部改定

同

窓

会

の

あ

ゆ

み

平成20年

5月10日(土)

平成19年度監査。日暮、櫻井、高橋監事に監査を受ける。岡野事務局長出席。

5月18日(日)

第18回長戸路杯争奪千葉県中学校バドミントン選手権大会協賛。

5月26日(月)

同窓会報「敬愛」第31号を6月1日付で一五、三四五通発送する。

6月4日(水)

事務局会議を開催。常任理事会、総会の準備のため。

6月7日(土)

平成20年度第1回常任理事会を京成ホテルミラマールにおいて開催。出席役員30名。

6月15日(日)

第25回長戸路杯中学生柔道大会が、学園本部敬愛アリーナ柔道場において開催され、石橋会長が来賓として出席。

6月28日(土)

千葉敬愛高等学校後援会平成20年度総会が学校で開催され、石橋会長が来賓として出席。

6月29日(日)

平成20年度同窓会総会及び懇親会を京成ホテルミラマールにおいて開催。出席会員56名、来賓5名。

9月27日(土)

学校敬愛祭に三橋会長、来賓として出席。

10月10日(金)

学校敬愛体育祭に三橋会長、来賓として出席。

10月23日(木)

学園高校英国留学10周年記念「報告会」が、学園本部敬愛アリーナで、「祝賀会」がホテルポートプラザちばで開催され、三橋会長、君塚淳・石橋実相談役が来賓として出席。

10月30日(木)

事務局会議開催。

12月19日(金)

20日(土) 元校長石毛正夫先生通夜、告別式に三橋会長他同窓会役員多数参列。

12月20日(土)

千葉敬愛高等学校PTA忘年会が千葉市内の龍園にて開催され三橋会長と岡野事務局長出席。

平成21年

1月3日(土)

世界ライト級タイトルマッチ小堀佑介さん(平成12年卒業)初防衛戦の応援バスツアーを実施。23人参加。残念ながら防衛ならず。

1月24日(土)

千葉敬愛高等学校関係三団体新年会を同窓会が幹事で京成ホテルミラマールにて開催。学校関係17名、同窓会24名、PTA25名、後援会27名の計93名出席する。

2月27日(金)

千葉敬愛高等学校にて生徒部活動奨励規定に基づき優秀な成績を修めた弁論部、ソフトボール部、女子バドミントン部、自然科学部に三橋会長と岡野事務局長が須田校長、顧問同席のもと奨励金を贈呈する。

2月27日(金)

平成21年卒業生同窓会入会式を学校体育館にて挙行。三橋会長、岡野事務局長出席する。

3月1日(日)

千葉敬愛高等学校第八十一回卒業証書授与式に三橋会長が来賓として出席する。卒業生397名。

3月11日(水)

事務局会議開催。会報第32号編集、常任理事会・総会の準備。

4月9日(木)

千葉敬愛高等学校入学式に三橋会長が来賓として出席する。

4月22日(水)

事務局会議開催。会報第32号の原稿整理、常任理事会・総会の準備。

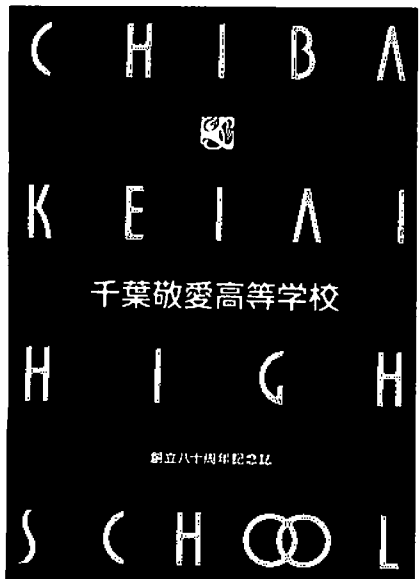
お く や み

物故同窓生の皆様のおくやみを申し上げます。(敬称略)

S 9	飯 鍋 岩	塚 木 瀬 坂	正 貞 一	義 護 郎 仁	S23	金 板 渡 橋	沢 久 辺	克 正	雄 久 之 淳	S47	土 山 小 西	屋 崎 内 郡	雅 善 明	義 久 美
S13	永 伊 池	藤 田 田	信 修 貞	一 恭 一 治	S23	岡 鈴 河	木 内 内	啓 佳 幸	優 一 子 久	S48	出 柳	塚 田	幸 裕 亮	雄 平 平
S14	熱 大	熊			S28					S56				
S18					S29					H 1				
S19					S41					H 4				
S20					S42					H18				
S21					S42									
S21					S43									

事務局で連絡を受け把握したものです。従来会員の消息として掲載していました
同窓会会員住所等の変更については、プライバシーを考慮し掲載しないこととしました。
【氏名の前の数字は卒業年】

創立八十周年記念誌
同窓生として一冊いかが？



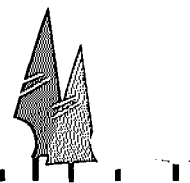
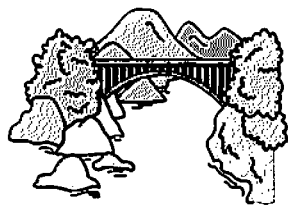
創立八十周年記念事業で作成されました「学校創立八十周年記念誌」をご希望の方へ、有償でお分けしております。
直接学校事務室窓口または、現金書留等でお申込みください。送料込みで三千円です。
この記念誌は、学校の創立時から現在までの変遷や部活動や同窓会に関することなど盛り沢山の内容となっております。ぜひ、同窓生として記念に一冊お持ちになることをお勧めします。
連絡先 千葉敬愛高等学校 事務室
八十周年記念誌購入
〒二八四・〇〇五 四街道市四街道二五三三
電話 〇四三(四二二)〇三三



- 平成二十一年度の同窓会事業計画(案)として、常任理事会及び総会に提案いたします。
1. 会報「敬愛」第三十二号を発行する。
 2. 同窓会総会及び懇親会を六月二十七日(土)に開催する。
 3. 常任理事会を開催する。
 4. 事務局会議を必要に応じ開催し、会員情報の収集・連絡、会運営のための計画・検討、会報の編集を実施する。
 5. 組織委員会・財政委員会を必要に応じ開催し、会の活性化を図る。
 6. 同期会等開催への援助をする。
 7. 学校の生徒部活動へ奨励金を贈る。
 8. 千葉敬愛高等学校関係団体(同窓会・PTA・学校後援会)役員の懇親会に参加する。
 9. 二月に本年度卒業生の同窓会入会式を挙げる。席上卒業記念品を贈呈し、常任理事及びクラス幹事を任命する。
 10. その他、同窓会発展のための活動をする。

先生の異動

採用	転入	転出	退職
〇非常勤講師 〈国語〉 金網 俊伸先生 〈国語〉 町田 修悟先生 〈数学〉 高木 公子先生 〈理科〉 池田 哲夫先生 〈英語〉 池澤圭太郎先生 〈英語〉 菊池 浩之先生	〈数学〉 遠藤 孝宏先生 〈数学〉 田村 優子先生 (非常勤講師から) 〈事務室〉 加藤 宏先生 (大学国際学部事務局から) 〈教頭〉 太和田安彦先生 (敬愛学園高校から)	〈英語〉 藤森 孝幸先生 (大学事務局へ) 〈事務室〉 香取 元先生 (敬愛学園高校事務室へ) 〈国語〉 大羽 正人先生 (法人事務局へ) 〈教頭〉 新田 幸二先生 (敬愛大学八日市場高校へ)	〇非常勤講師 〈数学〉 中山 昭先生 〈数学〉 高橋 正美先生 〈国語〉 大木 俊恵先生 〈国語〉 永塚 満夫先生 〈理科〉 莊野 幸子先生 〈英語〉 松本 憲造先生 〈英語〉 八藤後和晴先生



事務局からの
お願いと
お知らせ

一、会費納入のお願い

同封の会費納入用紙で会費を忘れずに納入して下さい。

会費は年間千円です。よろしくお願いします。なお、毎年の納入がご面倒な方は、終身会費として一万円の払込をおすすめします。

払込む時は、住所・氏名・卒業年・金額を必ず明記して下さい。

二、住所変更、物故者、改姓等がありましたら、ぜひ左記まで一報下さい。

〒284-0005 四街道市四街道二五二
千葉敬愛高等学校同窓会事務局
TEL 0433-433103
FAX 0433-433156

三、『敬愛』に原稿をお寄せ下さい。会員に知らせたいこと、考えている事柄、学友に関すること等なんでも結構です。送り先は、前記事務局にお願いします。

四、クラス毎の同窓会、学年の同窓会、部活の同窓会等を開催する時は、早めに事務局長までご連絡下さい。些少ですが助成金を差上げます。

開催日時・会場・名称・参加人数をお知らせ下さい。

五、クラス会などの案内状に新しいタックシール(宛名シール)を出せますのでご利用下さい。

六、住所変更その他で事務局に連絡を下さるときは、会報送付封筒の宛名シール右下の番号と卒業年を必ず一緒にお知らせ下さい。

事務局長 岡野 義広

TEL 0433-496167
FAX 0433-496167

千葉敬愛高等学校同窓会
ホームページ

URL <http://chibakeiai.nomaki.jp/>
ホームページへの投稿
Eメール

chiba-keiai-dousoukaikai@nifmail.jp



平成21年度 千葉敬愛高等学校同窓会 懇親会・総会のご案内

- 日時：平成21年6月27日(土) { 総 会：午後4時～5時
懇親会：午後5時～7時
- 場所：三井ガーデンホテル千葉 TEL 043-224-1131
- 会費：5,000円(当日会場にて)

◎懇親会には、学園長・校長先生始め下記の先生方も出席して下さる予定です。

学 園 長	長戸路 政 行 先生	総 務 部 長	齊 藤 文 治 先生
校 長	須 田 繁 先生	事 務 長	村 山 与志彦 先生
教 頭	太和田 安 彦 先生	元 教 頭	田 口 貞 嗣 先生
教 頭	志保澤 秀 幸 先生	元 教 諭	網 代 長 利 先生
		元 教 諭	能 勢 昌 一 先生

※尚、本通知をもって懇親会及び総会のお知らせといたします。

平成20年度 敬愛高等学校同窓会終身会費納入者名 敬称略順不同

S 20 猪 野 昭 一
28 坂 本 英 世
29 名 取 康 幸
29 山 本 智 彦
31 千 本 脇 勤
38 八 木 サ ワ 子
41 伊 東 一 洋
42 斉 藤 喜 一
42 宮 崎 邦 夫
44 黒 須 和 子

47 正 岡 岩 雄
49 大 塚 芳 勝
50 西 川 徳
51 太 田 茂
57 石 原 恵 子
63 渡 辺 賀 子
H 3 松 本 香 織

平成21年3月
卒業生/397名



〒284-0005 四街道市四街道一五二二
千葉敬愛高等学校内同窓会事務局
TEL 〇四三-四二二-〇一三一
FAX 〇四三-四二二-五八六六
千葉敬愛高等学校同窓会
ホームページ
URL <http://chiba-keiai.nomaki.jp/>
ホームページへの投稿
Eメール
chiba-keiai-dousoukai@nifmail.jp

平成二十一年春の叙勲におきまして、敬愛学園学園長の長戸路政行先生が旭日中綬章を受章されました。本当におめでとうございます。長戸路先生におかれましては、健康にご留意なされ今後も千葉敬愛高等学校はじめ敬愛学園の益々の発展のためにご尽力をお願いしたいと思います。

同窓会会員の皆様には、日頃から同窓会事業にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。御多忙とは存じますが、なにとぞ万障お繰り合わせの上、総会・懇親会にご出席いただきたいと思います。

同窓会事務局長 岡野義広

編
集
後
記